



渋谷区立原宿外苑中学校

令和6年9月号（8月30日発行）

# 学校だより

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/haragaij>



明治神宮奉納 原宿表参道元氣祭「スーパーよさこい」に参加するということ

校長 駒崎 彰一

明治神宮奉納

## 原宿表参道元氣祭 スーパーよさこい2024

2001年から商店街振興組合「原宿表参道櫛会」が主催となり高知のよさこい祭りの伝統を守りつつも、明治神宮奉納祭として開催している「スーパーよさこい」。首都圏最大級の「よさこい祭」として全国的に知られています。原宿・明治神宮外苑の地で学ぶ本校の生徒たちがホスト・チームの一員として「スーパーよさこい」に参加していくことは、多くの「学び」につながると考えています。

### ○ 進化する「よさこい」

「よさこい祭」は、第二次世界大戦後の不況を吹き飛ばそうと1953年に高知市の商工会議所が企画したのが始まりです。「隣の徳島県で行われている阿波踊りに負けないお祭りにしよう」と日本舞踊（花柳、若柳、藤間、坂東、山村の日舞五流派）のお師匠さんたちや作詞作曲を高知市在住の武政 英策（たけまさ えいさく）氏が創り上げたとのこと。

この時の武政氏のアイデア「隣の阿波踊りの素手に対抗してこちらは鳴子を使おう」という提案がよさこい祭りの基本になったそうです。第1回よさこい祭りは翌1954年8月に開催されました。当時の気象データで過去40年間最も晴天が多かった8月10・11日を開催日に決定。この当時のよさこい祭りは伝統的な盆踊り風だったとのこと。

その後毎年よさこい祭りは開催されてきましたが、1972年頃から雰囲気が変わり始めました。よさこい祭りにサンバ調やロック調の曲を採用して踊るチームが出現してきました。これは、よさこいの産みの親である武政英策氏が「よさこい鳴子踊り」の使用の権利を一般に許したため、その曲を自由にアレンジして制作することができ、それに合わせて振付けを考え、衣装を工夫しよう！という今のよさこい祭りの形態になっていったということだそうです。さらに、生バンドをトラックの荷台に載せて演奏しながら踊る形態に進化しました。「野外ライブ+舞踊」という他には見ない祭りに進化したのです。この踊り子を先導する車を「地方車（じかたしゃ）」と呼ぶようになりました。

※ 地方車の名称は、花街のお座敷で舞を踊る「立方」に対して、伴奏をする「地方」が語源ということです。

最近では、生バンドは見られなくなり、代わって大音量のPAシステム（音響機器）を地方車に搭載するようになってきました。また、楽曲も数年前から「和風回帰」現象が見られ、笛や太鼓、三味線の音色が好まれるようになりました。それに合わせて衣装も浴衣や着物を採用するチームも多くなっています。もちろん現在でもロックやサンバ風のチームもありますし、最近の流行でヒップホップ調や、あるいは演歌、フラダンス、フラメンコなど、非常に多彩なバリエーションを見せています。

このように「よさこい祭り」は常に「挑戦」をして「進化」を続ける祭りです！

### ○ そもそも「よさこい」ってナニ？

共通のスタイルを持ちながらも様々な形で自由な表現ができる「よさこい」ですが、3つの基本ルールがあります。

①「鳴子」NARUKO 手にもって鳴らし、その魅力を最大限活かすような振付け

よさこい祭りに欠かせない楽器。元々、鳴子は田畑に吊して、音で雀などを追い払う為の道具で、よさこい祭りでは、手に持ち鳴らす必須アイテム。素手で踊る盆踊りなど他の伝統的な踊りに対しての最大の特徴であり、人々の心をつかんだ要因と考えられます。

②「よさこい鳴子踊り」 必ず楽曲の一部に使用する

高知県で生まれた「よさこい祭り」のために作曲家 武政栄策氏が書き下ろした楽曲。「よさこい」の名を冠する以上、このメロディーを大切にしていくことが基本ルール。各地元の民謡や童謡を「よさこい鳴子踊り」の代わりに使用することも受け入れています。

③「パレード」 連続して前進可能な振付け

「よさこい」の魅力は、パレード演舞と言われています。観覧エリアにどうしても制限のあるステージと違い、ストリートでのパレードは、道沿いにどこまでも観覧スペースが広がり、踊り子は左右を観客に囲まれた中を踊り抜くことが一種の快感となり、観客も地方車を先頭に次々と目の前を踊り抜けては去っていくチームの連続性を楽しむことができ、そこには、舞台の上と下では味わえない一体感が生まれます。まさに「よさこい」の醍醐味です。

○ 各地に広がる「よさこい」 なぜ広がったのか？

1959年に武政栄策氏が作詞作曲の歌謡曲「南国土佐を後にして」が大ヒット、全国的な土佐ブームが訪れます。この曲が映画化されて「よさこい鳴子踊り」のシーンが放映、よさこい祭りが全国に広く知られるようになりました。1970年代には、大阪で行われたアジア初の万博「日本万国博覧会」にて「日本の祭り10選」に選ばれ、1972年にはフランスのニースで行われたカーニバルに招待を受け、サンバ調にアレンジした踊りを披露し海外への進出。

さらに1980年代に入ると、よさこい祭りも30周年を迎え、各チームにコンセプトが生まれるなど、個性を競い合う時代に入ります。1992年には、よさこい祭りに魅せられた北海道の学生が「YOSAKOIソーラン祭り」を開催、よさこい祭りが全国に広がるきっかけを作りました。

全国のよさこい <https://welcome-kochi.jp/yosakoi/zenkoku.html> 高知市観光協会

そして2001年「日本人のアイデンティティを求めて」というテーマで、東京・原宿で「原宿表参道元氣祭スーパーよさこい」が開催され、以来、原宿の夏の風物詩になります。

このように「鳴子」と呼ばれる鳴物を両手に、大音量で流す曲に合わせ、グループで演舞。「よさこい鳴子踊り」の競演イベントがなぜ流行するのか？ わずかな約束事と、大部分の自由さ、連帯感や一体感、地域との緩やかなつながり、そして自己表現の場……。

よさこいは、現代社会のニーズを的確に捉えているのでは？

皆さんも探究してみたいはかがででしょうか。

○「スーパーよさこい」で交流を深めて

原宿表参道元氣祭「スーパーよさこい」を通して交流してきた渋谷区とよさこい祭り発祥の地の高知市が8月23日に観光と文化を通して交流を深める協定を結びました。表参道アベニューの原宿よさこい連と本校の演舞では、地方車に長谷部区長と高知市桑名市長が乗って応援を！ 「互いの街を肌で体験できる交流を」来年の修学旅行が楽しみです。

◆ 個人賞 木製メダルについて ◆

- 審査基準 『笑顔』・『元氣』
- 審査会場 1日目の「NHK 前ストリート」
- 木製メダルの授与

上記会場の演舞に参加する全踊り子が対象。

「NHK 前ストリート」内メダル授与所にて演舞中の踊り子に直接メダルを授与。

毎年数名の生徒が演舞中に木製メダルをいただいております。

(初日に参加した本校生徒には全員に……特別対応です……ありがとうございます！ 貴重なメダルです 大切に！)













## 第51回全日本中学校陸上競技選手権大会 陸上競技部 出場

8月17日(土)から20日(火)まで福井県営陸上競技場(9.98スタジアム)で開催されました。東京都大会・関東大会で男子100m、男子4×100mともに東京都中学新記録を樹立。東京都代表として出場。男子4×100mがTR(9位-16位)に進出しました。

(詳細は校長室だより第44号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/100464/672841.pdf>)





男子4×100mTRぶっちぎりトップで 第9位 43秒11

		日	月	火	水	木	金	土	
今月の 予定		1	2	3	4	5	6	7	
			TLD	前期期末	前期期末	前期期末	教育実習(始)	土曜授業 学校説明会	
		8	9	10	11	12	13	14	
				がん教育(2)	職員会議・研修会	着付授業①	着付授業②		
	9 月		15	16	17	18	19	20	21
				敬老の日	避難訓練 認知症サポーター(1)	着付授業③ 水泳指導(終)	着付授業④ 安全指導	着付授業⑤ 生徒会役員 選挙	
			22	23	24	25	26	27	28
				秋分の日	避難訓練	区陸上競技会			
	29	30							
		教育実習(終)							

		日	月	火	水	木	金	土	
来月の 予定				1	2	3	4	5	
				都民の日	渋中研 TLD				
		6	7	8	9	10	11	12	
					前期終業式 職員会議・研修会	連合音楽会			
	10 月		13	14	15	16	17	18	19
				スポーツの日	後期始業式				なみき祭
			20	21	22	23	24	25	26
			振替休業日	成績一覧表 予備審査		進路相談 (3)(始) 安全指導			
	27	28	29	30	31				
		TLD	避難訓練	進路相談 (3)(終)					